

苫小牧市公共施設適正配置基本計画（案）に寄せられた意見と市の考え方について（パブリックコメントの結果）

- 意見提出期間 平成 28 年 4 月 20 日 ～ 平成 28 年 5 月 20 日 （ 31 日間）
- 意見提出人数 3 人
- 提出意見件数（項目） 3 件 （5 項目）
- 提出意見と市の考え方・提出意見を考慮した結果とその理由：次のとおり

項目 No.	提出人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
1	1	(原文・ <u>整理要約</u> 有・ <u>無</u>) 市民ホールの建設場所は、市民に認知されており、交通アクセスも良い東小学校跡地が良い。	市民ホール事業につきましては、今年度から策定します基本計画の中で、機能や規模、建設場所などについて、市民の皆様のご意見を聞きながら検討する予定となっております。 貴重なご意見として承ります。	C
2	1	(原文・ <u>整理要約</u> 有・ <u>無</u>) 市民ホール事業に複合化する周辺施設とともに女性センターを加えてほしい。		
3	1	(原文・ <u>整理要約</u> 有・ <u>無</u>) 苫小牧市は、駅前中心街の問題や駅前に大きな工場がある、東西に長いなどを理解し、それらを活かした都市計画を行ってほしい。	公共施設の適正配置基本計画は、まちづくりや都市計画と連携を図りながら進めなければならないものと考えています。	C

4	1	(原文・ <u>整理要約</u> 有・ <u>無</u>) 高齢化社会に対応し、社会福祉協議会や消費者センターなど身近に相談できる場所として市民活動センター全館を充実した施設として整備してほしい。	本計画は、老朽化した公共施設の今後の方向性を記載しており、施設内における組織の配置や業務改善などに関する計画ではございませんが、貴重なご意見として承ります。	C
5	1	(原文・ <u>整理要約</u> 有・ <u>無</u>) 16 ページからの施設ごとの「今後の方向性」についての説明が分かりにくいので、どのような状況判断から決定されたのか分かり易い表現に変えたほうが良い。	施設の各種データから総合的に判断し、施設の安全性や将来展望、機能性を重視して方向性を示したものでございますが、ご指摘のとおり分かり難い面がありましたので、今後の方向性の右欄に理由及び課題等と表題を設け、今後の方向性についての決定理由と今後の課題等を記述することとし、それに伴い、14 ページの「課題等」の欄も修正します。	A

反映区分	提出された意見の反映状況
A	意見を受けて案を修正したもの
B	案と意見との趣旨が同様と考えられるもの
C	案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの
D	案に取り入れなかったもの
E	案の内容についての質問等

「原文」とは、提出者の氏名、連絡先等を除いた提出された意見そのものであり、整理、要約、削除等をしていないものをいいます。担当課において、原文の備付けや閲覧による対応が必要となります。「整理要約」とは、提出者の氏名、連絡先等を除いた提出された意見を整理、要約、削除等をしたものをいいます。

なお、「原文」・「整理要約」のいずれの場合であっても、第三者の利益を害するおそれがあるとき（個人のプライバシーに係る事項、企業秘密等）や、その他正当な理由があるとき（提出意見を公にすることにより公益上の支障があるとき等）は、その部分について除くことができます。